

ホメオパシー臨床基礎講座 P a r t 2

ホメオパシーHomoeopathy は、フランスやインドでは国家認証の医療です。日本では数年前より、ホームケアでの使用が浸透しはじめ、多くの教育機関も誕生しています。ホメオパシー療法の臨床歴10年以上の経験を持ち、ホメオパシーをクリニックへの導入の成功経験も持つ中村裕恵（医師、ホメオパス）が、医療従事者（医師、歯科医師、獣医師、看護師、助産師、鍼灸師、整体師、薬剤師など）とホメオパスを対象として、実践の現場で活かしていくホメオパシーの臨床基礎理論講座・第二部を行います。

日程：2010年9月14日（火）11時～16時（時間の延長の可能性あり）

2010年10月3日（日）12時～17時（時間の延長の可能性あり）

*両日ともに、同じ内容となりますので、どちらかの受講になります。

費用：50000円

場所：トータルヒーリングセンター (<http://be-oneself.co.jp/thc/>)

主な内容：

ホメオパシーの「レパートリー」の構成とその使い方

コンピューターレパートリーの紹介

レパトリゼーションとは

レパトリゼーションを紹介しながらの3つのマテリア・メディカ

マヤズムとマヤズム理論を使った近年の研究

Nosodes（ノゾまたはノソード）を紹介しながらの2つのマテリア・メディカ

問診（ケーステーキング）の実際（その2）

急性のケアに頻用される10のマテリア・メディカ（イントロ）

*マテリア・メディカとは、ホメオパシーのレメディ（薬物）学です。

必携図書：「ホメオパシー バイブル」（新星出版）中村裕恵著

*セミナー参加当日購入可能です。